

いまこそ双葉がひとつになるとき!

【NPO法人ハッピーロードネット主催】

櫻井よしこ氏 講演会 & パネルディスカッション

東日本大震災から間もなく5年が過ぎようとしている。双葉郡は原子力発電所事故による住民の避難が長期化し、先が見えない状態が続いている。住民の帰還も進まない中、既に戻っている私たちは地域の存在感を示すため、一生懸命に生きていることを伝えようと思った。そして双葉郡に集う人々が心と体、行政も一つになった新しいまちづくりを目指す。今後、原発の廃炉に向けた研究機関や中間貯蔵施設が整備される。私たちは将来の姿を描いて、戻って来る人、新たに住もうとする人と手をつなぎ行動したい。(NPO法人ハッピーロードネット理事長・西本由美子)

昨年12月20日、広野町中央体育館で開いた櫻井よしこ氏講演会とパネルディスカッション「いまこそ双葉がひとつになるとき!」を紹介する。



櫻井よしこ氏 講演会「いまこそ双葉がひとつになるとき!」の模様。ステージには櫻井よしこ氏をはじめ、遠藤秀文氏、黒川進氏、原稔氏、開沼博氏らが参加した。

開沼氏 まさしく復興の現場にいる原さんにお話しします。

原氏 私は福島県と双葉郡で環境省から請け負った仕事をしています。現在、橋梁では家屋の解体と追加除染を、双葉では除染とがれきの分別・中間貯蔵施設のパイロット工事をしています。

復興への役割を果たす

開沼氏 震災後、双葉郡のつながりの多くが失われました。復興を進めようとする中、苦しいながらも進めようとするのが重要で、今回、双葉郡が一つになることは重要なことだと思っています。今後は、双葉郡をどうするかを真剣に考えていきたいです。

黒川氏 私は福島県は、各地で支援活動をしていく黒川さんはいかがですか。

開沼氏 福島県は、山形で運送業を営んでいます。地域活動に興味を抱いて、狭山青年会議所に入会し、震災の年の2011年に理事長を務め、被災地支援に乗り出しました。私は宮城県気仙沼市を中心に活動してきました。翌年、日本青年会議所の復興支援委員長を任せ、その後、噴火や豪雪、水害などの被災地に駆けつけるようになりました。

前向きな力 共有して

ハッピーロードネットの西出時に来ています。本心が心もったメッセージを届けた。福島に住むわたれは、もう新しい地平に立たなければならぬ。震災から五年が経過し、うとする今、一歩を踏み出す。その中からどうやって視察したと聞きました。

パネルディスカッション 出席者

- ◆講師・パネリスト◆
櫻井よしこ氏 (国家基本問題研究所理事長)
- ◆パネリスト◆
遠藤秀文氏 (株)ふたば代表取締役
黒川進氏 (公社)日本青年会議所 2012年度復興支援委員会委員長
- 原稔氏 (前)建設工業(株)東北支店 環境省関連工事統括所長
- ◆コーディネーター◆
開沼博氏 (福島大学つくしむくしま未来支援センター特任研究員)



開沼博氏 復興の現場にいる原さんにお話しします。

櫻井よしこ氏 私は福島県と双葉郡で環境省から請け負った仕事をしています。現在、橋梁では家屋の解体と追加除染を、双葉では除染とがれきの分別・中間貯蔵施設のパイロット工事をしています。

遠藤秀文氏 私は福島県と双葉郡で環境省から請け負った仕事をしています。現在、橋梁では家屋の解体と追加除染を、双葉では除染とがれきの分別・中間貯蔵施設のパイロット工事をしています。

黒川進氏 私は福島県は、各地で支援活動をしていく黒川さんはいかがですか。

原稔氏 私は福島県と双葉郡で環境省から請け負った仕事をしています。現在、橋梁では家屋の解体と追加除染を、双葉では除染とがれきの分別・中間貯蔵施設のパイロット工事をしています。

復興への役割を果たす

開沼氏 震災後、双葉郡のつながりの多くが失われました。復興を進めようとする中、苦しいながらも進めようとするのが重要で、今回、双葉郡が一つになることは重要なことだと思っています。今後は、双葉郡をどうするかを真剣に考えていきたいです。

黒川氏 私は福島県は、各地で支援活動をしていく黒川さんはいかがですか。

開沼氏 福島県は、山形で運送業を営んでいます。地域活動に興味を抱いて、狭山青年会議所に入会し、震災の年の2011年に理事長を務め、被災地支援に乗り出しました。私は宮城県気仙沼市を中心に活動してきました。翌年、日本青年会議所の復興支援委員長を任せ、その後、噴火や豪雪、水害などの被災地に駆けつけるようになりました。

広域的な連携が必要

仕事をしていると、あると感ずるようです。櫻井さんの意見をうかがい、一方が作業員と、櫻井氏 アンタツチャブルなのは何かというところまで、長期的に共生を進めるのが重要となり、外から見ると、黒川さんはいかがですか。

黒川氏 支援する気仙沼は海と生きるをキーワードに復興に励んでいますが、海によって多くが失われ、海と生きるという言葉を、非常に大切にしています。非常な言いづらいですが、私は福島の方々が何をしたいのかと疑問に思うことがありますが、埼玉で福島の野菜を販売したり、六号国道沿いに桜を植える「桜プロジェクト」に協力し、寄付を集めるなど感謝されています。先をどう進めようかというのを聞いて、黒川さんはいかがですか。

開沼氏 国内では地方で若者の定着に苦慮しています。不幸な事故の原因でも、若者が集まり、解決できない。さまざまな連携が必要というところで、原さんは地域との連携が重要というところまで、黒川さんはいかがですか。

オール双葉で夢実現

経済効果が生まれます。研究機関などの進出が相次ぐ。その仕事で増え、資材や機械を納める工場なども近づく。張り付くように、私たちのようなところの、私たちが利用するものを、どう活用するかを、櫻井さんはいかがですか。

開沼氏 まさしく復興の現場にいる原さんにお話しします。

原氏 私は福島県と双葉郡で環境省から請け負った仕事をしています。現在、橋梁では家屋の解体と追加除染を、双葉では除染とがれきの分別・中間貯蔵施設のパイロット工事をしています。

復興への役割を果たす

開沼氏 震災後、双葉郡のつながりの多くが失われました。復興を進めようとする中、苦しいながらも進めようとするのが重要で、今回、双葉郡が一つになることは重要なことだと思っています。今後は、双葉郡をどうするかを真剣に考えていきたいです。

黒川氏 私は福島県は、各地で支援活動をしていく黒川さんはいかがですか。

開沼氏 福島県は、山形で運送業を営んでいます。地域活動に興味を抱いて、狭山青年会議所に入会し、震災の年の2011年に理事長を務め、被災地支援に乗り出しました。私は宮城県気仙沼市を中心に活動してきました。翌年、日本青年会議所の復興支援委員長を任せ、その後、噴火や豪雪、水害などの被災地に駆けつけるようになりました。

双葉郡の復興再生へ向けて 一ふくしまの未来はここから

双葉郡の復興再生へ向けて 一ふくしまの未来はここから

- 葛尾村
- 浪江町
- 双葉町
- 大熊町
- 川内村
- 富岡町
- 楡葉町
- 広野町
- (社)原町青年会議所
- 南双葉青年会議所
- (公)いわき青年会議所
- 尼子タクシィグループ
- 有限会社クリーンみき
- 常磐共同ガス株式会社
- 相双営業所
- 東北工業建設株式会社
- 東北土木株式会社
- 株式会社山崎工業

国際公認 パークゴルフ場36ホールを 楽しもう!

利用料金

高校生以上	中学生以下
18H 300円	18H 100円
36H 500円	36H 200円
1日 500円	1日 300円

※11枚つづり5000円の利用券も発売中
●用具レンタル料(別途料金)
クラブ1本150円、ボール1個50円

営業時間
●6月～8月/8時30分～19時
●それ以外の月/8時30分～16時

(予約先) パークゴルフ管理事務所 ☎0240-27-1130

ice! 子どもたちの笑顔と未来のために

株式会社イクセル

代表取締役 菊地 淳

〒970-8026 いわき市平字五丁目16-19 酒井ビル2F
TEL.0246-22-6012 FAX.0246-25-5256
http://www.ixcel.co.jp

浜通り交通株式会社

「VIPなバス旅をどうぞ」

いわき本社: いわき市自由ヶ丘37-10 ☎0246-88-1788
本社営業所: 双葉郡楡葉町大字上原町字小六郎9-10 ☎0240-25-1092
南部営業所: いわき市四倉町字丸ノ沢1-5-1 ☎0246-38-7207

学校法人昌平賢

理事長 緑川 浩司

東日本国際大学 東日本国際大学附属 昌平中学・高等学校
いわき短期大学 いわき短期大学附属幼稚園

〒970-8023 福島県いわき市平野町字寿金37 TEL.0246-35-0001(代) FAX.0246-25-9188